



# 刈谷南中学校新聞

第425号 令和7年 1月 7日  
刈谷市立刈谷南中学校  
刈谷市住吉町2丁目1番地  
電話0566-21-0025

## 新年あけまして おめでとうございます

校長 葉山靖彦

令和7年が穏やかな天候の中、明けました。

1年前のことを思うと、穏やかに新年を迎えられたことに心から感謝するばかりです。日頃より生徒や学校を支えてくださるご家庭や地域の皆様に感謝申し上げます。

令和6年も、刈南中では生徒が主体となって、さまざまな取組を行い、素晴らしい姿を見せてくれました。日常の生活でも、真剣に授業に向かう姿とともに合間には友達と笑顔で話したり、助け合ったりする姿も見られました。朝の登校時には、落ち葉を掃いたり、植物に水をかけたりしてくれるボランティア活動を行っている生徒の姿もありました。学校行事でも、体育大会を大きくリニューアルし、生徒の手によって学校が変わっていく様子を実感しました。

令和7年も生徒が生き生きと活動できる学校を目指したいと思います。

## 生徒会サミット in 朝日中

12月24日(火)に「第24回 生徒会サミット」が朝日中学校で開催されました。「よい学校」をめざすためにどんなことができるのか、各中学校の代表が意見を出し合いました。「あいさつ」「継続」「思いやり」など、5つのテーマに絞っての話し合いでした。刈南中生徒会役員は日頃の「かりなん刈南トーク」や「KMP」の取組などを力強く話している姿が見られました。どの学校も、生徒が主体となってさまざまなことに取り組んでおり、大変刺激を受ける時間になりました。この経験をこれからの生徒会活動に生かしてくれると期待しています。



## PTA文化教室～しめ縄づくり～

12月11日(水)に、PTA文化委員主催の「しめ縄づくり」が行われました。講師の川村陽子様による丁寧な説明とアドバイスで、素敵なしめ縄かざりをつくることができました。材料が一緒で手順も同じなのに、それぞれの個性が光る出来映えに、参加者の皆さんから「楽しかった」「久しぶりに熱中しました」などと感想を聞くことができました。ご参加ありがとうございました。



## 「情報モラル講話 ～安全にICTを活用するために知っておくこと～」より

中学生になると、携帯・スマートフォンの保有率が高くなり、そのために危険なことに巻き込まれるといった事例も起きやすくなってきます。そこで、トラブルを回避する方法や、誤った使い方をしないために、慶應義塾大学の花田経子先生をお迎えし、各学年にお話しをしていただきました。花田先生から教えていただいた①6秒ルール②インターネット5つの約束を心に留めて、ICTを正しく使う南中生になってほしいと願っています。



## 福祉実践教室より

12月18日（水）に福祉実践教室が行われ、1年生が参加しました。福祉に関する理解を深め、実践する心を養うことを目的に、車いす、手話、点字、要約筆記、知的障害者ガイド、認知症理解の教室に分かれて、交流や体験をしました。自分が体験したことをまとめて、それを互いに発表する活動を行うことで、学んだことをより深く理解することになったり、他の教室での学びを知ることができたりして、充実した学習になりました。この体験を日常生活でも生かして、思いやりの心を大切にしていけることを期待しています。



## よりよい授業を共創するために

2年2組の数学「等積変形」の授業を全教員で参観し、よりよい授業を目指して勉強をしました。「チーズケーキを切り分けるときにどうしたらいいかな」と身近な事象が提示されたことで、場が和み、既習事項を使って、仲間と一緒に解決しようとする姿が見られました。互いの意見を聞いて、その考えを深掘りする質問をしたり、伝える工夫を凝らして表現したりしながら、授業が進みました。生徒同士が教え合ううちに、解決方法の理解がクラス全体に広がり、「難しかった」と授業感想を言う生徒も、その表情は生き生きとして見えました。授業後には、この授業を通して、よりよい授業にする話し合いを全教員で行い、生徒たちのよさやここまで積み重ねた授業研究の方向性を確認することができました。来年度の刈谷市指定の研究発表会に向けて、日々研鑽を積んでいきたいと思えます。

